



## 中間テストを終えて、勉強方法を見直してみる？ の巻

初めての中間テスト、お疲れさまでした。テストに向けての学習、きちんとできましたか。学習ができた人は、結果は予想通りでしたか？ それとも、想像以上に難しかった？ 手ごたえがあった人は良いとして、「かなりやってるのに思ったようにはできなかったなあ……」という人は、何かを見直す必要がありますね。このお便りがヒントになりますように。

Check!  
01

**振り返りノートを作って満足しない。何度も解き直すべし。そのための工夫は？**

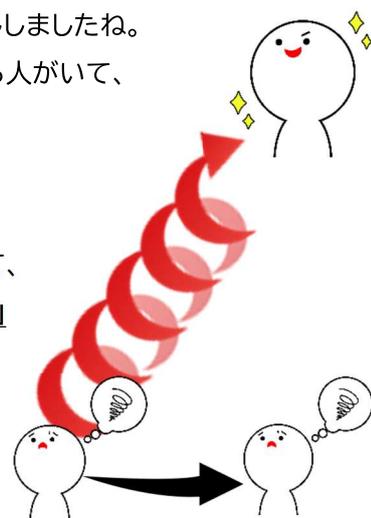
◆振り返りノートを作ってね、と4月の学力推移調査のあとに学習進路だよりや授業でお話ししましたね。中間テストの後に振り返りノートを提出してもらったら、4月の振り返りもきちんとやってある人がいて、嬉しかったです！

◆ところで、振り返りノートや、数学での解き直しレポートなど、書いたら「終わった～！」と満足していませんか？ うわあもったいない！！

振り返りは、一回ではなく何度もやってこそ効果がUPします。ときどき実際に解き直して、確認したいものです。夏休み前には、「なんでこんな問題で間違ってたんだろう、ふふふ……」となりたいですね。

◆振り返りノートを見ていたら、答えだけ、記号だけを書いて分析している人がいました。うわあもったいない！（2回目）

間違えた理由の分析内容はよくできていたとしても、書いてあるのが答えだけ、記号だけでは、いったいどんな問題だったのか、後で見たときにわけがわかりませんね。今は覚えていても、しばらくたったらどんな問題か思い出せないのでは困ります。解き直すために以前のテストを探して引っ張り出すのもなかなか面倒なもの。ノートに自分で書き写すなり、問題のコピーを貼り付けるなりして、解き直しがしやすいように工夫しましょう！



Check!  
02

**自学がただの作業になっていませんか？ 頭フル回転&漢字使用のすすめ**

◆漢字や英単語を書く練習、毎日毎日やっているのになかなか覚えられない、あるいは覚えているつもりなのにテスト本番では間違えてしまう……。そんな人はいませんか。

書く練習をしているとき、ただ書くだけの作業、手の運動の練習になっていないか、見直してみてください。漢字ならば、部首やつくりの意味と音を考えたり、使われている場面を考えて文章として書いたり、イラストでその場面を表してみたり、いろいろな情報と結び付けながら書く練習をしたいものです。

英単語も同様ですが、音声とつづりの関係が日本語とは異なるので、発音しながら書いたり、教科書に出てきた文をデジタル教科書で流しながら書いてみたり(ディクテーション)、という工夫が大切です。頭をフル回転させましょう！

◆「ひらがなで書いても通じるもん！」「熟語が分からなくても説明すればなんとかなるし！」と思う人へ。

漢字や熟語を使うと、少ない字数でたくさんの意味内容を伝えることができます。例えば、「がっこうでのがくしゅうにつかうほん」と「教科書」ではどうですか。17字が3字に圧縮！ 今後、特に国語の記述問題では、字数制限のある中で、自分の言葉で説明をすることが増えてきます。そのとき、言いたいことを適切に表現するには、使える文字数をなるべく多く確保するのが重要で、実は漢字を使うと楽になるのです。ひらがなで書くことはいつでもできます。先人たちが使ってきた、圧縮された便利な言葉を大切に継いでいきましょう！





## 中間テストを終えて、勉強方法を見直してみる？ の巻

中間テスト、お疲れさまでした。結果は予想通りでしたか？ それとも難しかった？ 手ごたえがあった人は良いとして、「かなりやってるのに思ったようにはできなかったなあ……」という人は、何かを見直す必要がありますね。このお便りがヒントになりますように。

Check!  
01

### 振り返りノートを作って満足しない。何度も解き直すべし。そのための工夫は？

◆振り返りノートを作ることをお勧めしていますし、数学でも解き直しレポートの提出がありますが、書いたら「終わった～！」と満足していませんか？ うわあもったいない！！

振り返りは、一回ではなく何度もやってこそ効果がUPします。ときどき実際に解き直して、確認したいものです。夏休み前には、「なんでこんな問題で間違ってたんだろう、ふふふ……」となりたいですね。

◆ある生徒の振り返りノートを見ていたら、答えだけ・記号だけを書いて分析していました。うわあもったいない！（2回目）

間違えた理由の分析内容はよくできていても、書いてあるのが答えだけ、記号だけでは、いったいどんな問題だったのか、後で見たときにわけがわかりませんね。今は覚えていても、しばらくたったらどんな問題か思い出せないのでは困ります。解き直すために以前のテストを探して引っ張り出すのもなかなか面倒なもの。ノートに自分で書き写すなり、問題のコピーを貼り付けるなりして、解き直しがしやすいように工夫しましょう！

◆解き直ししやすさや見直しのしやすさの点からも、教科ごとに一冊ずつ作るのがおすすめです。自学ノートやいろいろなノートにバラバラに書いている人は、効率という点でその点も見直しを。毎朝の自学で提出したいなら、振り返りノートにはコピーして貼り付けてもよいですね。



Check!  
02

### 自学がただの作業になっていませんか？ 頭フル回転&漢字使用のすすめ

◆漢字や英単語を書く練習、毎日毎日やっているのになかなか覚えられない、あるいは覚えているつもりなのにテスト本番では間違えてしまう……。そんな人はいませんか。

書く練習をしているとき、ただ書くだけの作業、手の運動の練習になっていないか、見直してみてください。漢字ならば、部首やつくりの意味と音を考えたり、使われている場面を考えて文章として書いたり、イラストでその場面を表してみたり、いろいろな情報と結び付けながら書く練習をしたいものです。

英単語も同様ですが、音声とつづりの関係が日本語とは異なるので、発音しながら書いたり、教科書に出てきた文をデジタル教科書で流しながら書いてみたり(ディクテーション)、という工夫が大切です。頭をフル回転させましょう！

◆「ひらがなで書いても通じるもん！」「熟語が分からなくても説明すればなんとかなるし！」と思う人へ。

漢字や熟語を使うと、少ない字数でたくさんの意味内容を伝えることができます。例えば、「がっこうでのがくしゅうにつかうほん」と「教科書」ではどうですか。17字が3字に圧縮！ 今後、特に国語の記述問題では、字数制限のある中で、自分の言葉で説明をすることが増えてきます。そのとき、言いたいことを適切に表現するには、使える文字数をなるべく多く確保するのが重要で、実は漢字を使うと楽になるのです。ひらがなで書くことはいつでもできます。先人たちが使ってきた、圧縮された便利な言葉を大切に継いでいきましょう！





## 中間テストを終えて、勉強方法を見直してみる？ の巻

中間テスト、お疲れさまでした。結果は予想通りでしたか？ それとも難しかった？ 手ごたえがあった人は良いとして、「かなりやってるのに思ったようにはできなかったなあ……」という人は、何かを見直す必要がありますね。このお便りがヒントになりますように。

Check!  
01

### 振り返りノートを作って満足しない。何度も解き直すべし。そのための工夫は？

◆振り返りノートを作ることをお勧めしていますし、数学でも解き直しレポートの提出がありますが、書いたら「終わった～！」と満足していませんか？ うわあもったいない！！

振り返りは、一回ではなく何度もやってこそ効果がUPします。ときどき実際に解き直して、確認したいものです。夏休み前には、「なんでこんな問題で間違ってたんだろう、ふふふ……」となりたいですね。

◆ある生徒の振り返りノートを見ていたら、答えだけ・記号だけを書いて分析していました。うわあもったいない！（2度目）

間違えた理由の分析内容はよくできていても、書いてあるのが答えだけ、記号だけでは、いったいどんな問題だったのか、後で見たときにわけがわかりませんね。今は覚えていても、しばらくたったらどんな問題か思い出せないのでは困ります。解き直すために以前のテストを探して引っ張り出すのもなかなか面倒なもの。ノートに自分で書き写すなり、問題のコピーを貼り付けるなりして、解き直しがしやすいように工夫しましょう！

◆解き直ししやすさや見直しのしやすさの点からも、教科ごとに一冊ずつ作るのがおすすめです。自学ノートやいろいろなノートにバラバラに書いている人は、効率という点でその点も見直しを。毎朝の自学で提出したいなら、振り返りノートにはコピーして貼り付けてもよいですね。



Check!  
02

### 自学がただの作業になっていないか？ 頭フル回転&漢字使用のすすめ

◆漢字や英単語を書く練習、毎日毎日やっているのになかなか覚えられない、あるいは覚えているつもりなのにテスト本番では間違えてしまう……。そんな人はいませんか。

書く練習をしているとき、ただ書くだけの作業、手の運動の練習になっていないか、見直してみてください。漢字ならば、部首やつくりの意味と音を考えたり、使われている場面を考えて文章として書いたり、イラストでその場面を表してみたり、いろいろな情報と結び付けながら書く練習をしたいものです。

英単語も同様ですが、音声とつづりの関係が日本語とは異なるので、発音しながら書いたり、教科書に出てきた文をデジタル教科書で流しながら書いてみたり(ディクテーション)、という工夫が大切です。頭をフル回転させましょう！

◆「ひらがなで書いても通じるもん！」「熟語が分からなくても説明すればなんとかなるし！」と思う人へ。

漢字や熟語を使うと、少ない字数でたくさんの意味内容を伝えることができます。例えば、「がっこうのでのがくしゅうにつかうほん」と「教科書」ではどうですか。17字が3字に圧縮！ 今後、特に国語の記述問題では、字数制限のある中で、自分の言葉で説明をすることが増えてきます。そのとき、言いたいことを適切に表現するには、使える文字数をなるべく多く確保するのが重要で、実は漢字を使うと楽になるのです。ひらがなで書くことはいつでもできます。先人たちが使ってきた、圧縮された便利な言葉を大切に継いでいきましょう！

